



わかさうら



令和2年9月1日
学校法人大庭学園立那覇市
公私連携型保育所若狭浦保育所
那覇市若狭3-18-6
TEL: 098-866-3445

秋はもうすぐ!



今年の夏は、新型コロナウイルスの流行や全国的な猛暑、また長雨続きで、楽しい夏らしい取組が少なく終わってしまいました。コロナ禍で大好きなプール遊びもできず、水遊びもあまり楽しむことができませんでした。それでも、日々の保育所生活や行事の取組の中で、子ども達の大きな成長が見られました。

9月に入りましたが、猛暑はまだまだ続きそうです。しっかりと水分補給を行ない、休息を十分とり、無理のない保育を行っていきたいと思います。保護者の皆様方も急激な気候の変化にお疲れのことと思います。体調には十分お気を付けいただき、朝食をしっかりとって、この暑さを乗り切っていただければと思います。

9月の行事予定		
2日	水	旧盆・ウークイ(開所日)
10日	木	お弁当会・誕生会
15日	火	避難訓練(地震・津波)
19日	土	職員研修(午後)
21日	月	敬老の日(休所日)
22日	火	秋分の日(休所日)

9月の目標

- ・体を十分に動かして遊ぶ楽しさを味わう。
- ・睡眠をしっかりとり体調をととのえる。



9月21日は「敬老の日」



今年は21日が敬老の日にあたります。敬老の日は多年にわたり社会につくしてきたおじいさん、おばあさん方を敬愛し、また長寿を祝う日です。核家族化が進み、日常生活では高齢者と一緒に過ごす機会が少なくなりがちです。それでもおじいちゃん、おばあちゃん方との交流で子どもたちは、普段私たちが与えられない、素朴で心温まる話や知恵をもらえます。またおじいちゃん、おばあちゃんにとっても、子どもたちの純粋な笑顔やお話は、最高の贈り物になっているようです。しかし今年度はコロナ禍の影響で保育所内で交流の機会をもつことは難しいようです。そこでまずは一番身近で、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんに「いつもありがとう。いっぱい長生きしてね」と伝えるのもいいですね。

遠方に住んでいて、普段会えないおじいちゃん、おばあちゃんには電話やお手紙などでお祝いの気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか。



おたんじょうびおめでとう

今月お誕生日のお友達は、ゆにさん、ごろうさん、ゆづきさん、ひつきさんの以上4名です。

前回お休みしていた8月生まれのお友達のお祝いも併せて行います。

お知らせ



年度はじめにお配りした年間行事計画には、9月に「運動会」の開催が計画されております。しかし昨今のコロナ禍の中では、9月の実施は難しい状況があります。

しかし行事のもつ教育的な意義や効果を鑑み、現時点では中止とはせず、時期や場所、もち方等について再検討をし、実施が可能であるならば、改めてお知らせをしたいと思っております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

※9月19日(土)は職員研修を計画しています。家庭保育が可能なご家庭は、ご協力をお願いします。



スイカ割り



今年の夏はコロナ禍で、大好きなプール遊びもできなかったということもあり、子ども達に少しでも夏を感じてほしいと、先生方がスイカ割りを計画してくれました。各クラスのお友達が一人ずつチャレンジしたあと、まんた・くじら組のお友達が「スイカの名産地」のダンスを披露してくれました。最後は皆であま〜いスイカをいただきました。おいしかった〜。



クラスだより

かに組

発語が増え、保育者との言葉のやりとりを楽しんだり、指差し等で思いを伝えようとする姿が見られようになりました。ハイハイだった子が歩けるようになり、子ども達の成長に喜びを感じています。先月は水遊びをしたり、すいか割に参加したりと夏ならではの遊びを楽しむことができました(*^-^*) 初めて見るものや初めて経験する事も沢山あり、様々な表情を見せてくれる子ども達です。今月も色々な経験ができるように工夫していきたいと思います♪



らっこ組

友だちとの関わりも増え、1 語文、2 語文と語彙が増え、日々の成長が著しいらっこ組の子ども達。保育士や友だちと言葉のやりとりを楽しんでいます。また、『自分でやる』という気持ちも芽生え、食事や衣服の着脱など自分で挑戦するたくましい姿も見られますよ(#^.^#) 子ども達の思いやペースに寄り添いながら、丁寧に関わっていききたいと思います。粘土や絵の具を使っての感触遊びでは、初めての経験に興味津々な子ども達でした(*^-^*) 今月も様々な感触遊びを皆で楽しめるよう用意していきたいと思います。



いるか組

新型コロナウイルスによる自粛の日々が続いているのですが、コロナに負けないぐらい元気いるか組です♡ 絵の具あそびが大好きな子ども達とボディペインティングを楽しみました。体中に色々な絵の具を付けて大喜びでしたよ!! 写真を靴箱横に掲示してありますのでご覧くださいね。また、はさみにも初挑戦しました。正しいはさみの使い方を知らせると、「先生、こんな?」と確認しながら、真剣な表情で取り組む子ども達。はさみを使って色々な作品を作っていこうと思います。



まんた・くじら組

コロナ自粛にご協力いただきました保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。コドモンなどより、元気であることを聞き嬉しいです。登所している子ども達は夏バテ知らずで、虫探し、栽培物観察、的あて水鉄砲、色水、鬼ごっこ、保育室では、ハサミ切り、のり貼り、穴あけ、ボタン枠、箸やスプーン、トング遊びなど様々な活動で元気に過ごし、休んでいる仲間に対しては「〇〇はどうしているかな～」とよく話題にしています。食欲も衰えず「野菜から食～べよう!」と子どもなりに工夫しています。

また、次々と「〇〇したい!」「△△しよう!」と提案してくれる意欲的な子どもたちに、私たち保育者の方が励まされています。「エイサーしたい!」と要求してくれたおかげでエイサーごっこのコーナーもできました。社会的行事が中止になってもできる形で子どもたちの発達要求に応えられるよう、私たちも工夫していきますね。

